



社会教育
文化



環境
農業

弘前市

市民参加型まちづくり

1%システム 事例集

人材育成
地域コミュニティ

令和4年度



福祉



「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」の事例集です。

令和4年度は、48件の事業が市内各所で行われました。

この事例集はそのすべての事業活動内容を知ることができるものです。

地域のこと・地域に住むみなさんのことを思い、より良いまちにするための事業がたくさん集まっています。

❖ 自分たちの活動のヒントに！

❖ 気になる事業を探して、参加するために！

などなど、ぜひ参考にしてください。

弘前市の協働によるまちづくり



弘前市では、まちづくりの基本的なルールを決めるために

「協働によるまちづくり基本条例」を定めています。

市民のみなさん・議会・執行機関（市役所）がそれぞれの役割を果たして、

「市民の幸せな暮らし」を実現できるようにまちづくりに取り組んでいきましょう。

❖ 事例集のみかた ❖

① 分野:健康

② みんなで街歩きしよう会



④ 事業名:レッツウォーキングひろさき

⑤ 実施期間 R4.4.1-R5.3.31 補助金額 450,000円 総事業費 500,000円

⑥ ❖ 主な事業内容

弘前市内の街歩きを通して地域の魅力を学びながら、市民の健康増進と交流を図ることを目的として実施する。地域の歴史や魅力を学ぶ講座や健康的な歩き方教室を行い、誰もが街歩きを楽しめるような環境づくりを目指す。

❖ 事業の効果⑦

想定よりも多くの方にご参加いただき、健康づくりの意識向上、地域の魅力発信を効果的に行うことができた。また、市民が気軽に運動ができるきっかけづくりを提供できた。



みんなで準備体操を行っている様子



景色を楽しみながらウォーキング

みんなで街歩きしよう会

❖ 主な活動内容⑧

毎月2回市内のウォーキングを行うほか、県内各地で開催されるウォーキング教室への参加協力、ウォーキングや地域の魅力発信活動を行っている。



❖ 団体PR⑨

参加には年齢制限・居住地など特に制限はありません。歩いて健康を保ち仲間と一緒に楽しみたい方、地域の魅力を学びたい方はぜひご参加ください！私たちと活動運営を行う会員も募集しています！

⑩ ❖ 協働したい相手・内容

相手:地域(町会など)・企業

内容:地域の魅力発信をしたい地域があればご協力いたします。ご協賛いただける企業を募集しています。

⑪ ❖ 団体情報

代表 協働 太郎
構成員数 30人
活動場所 主に市内
会員募集 あり

⑫ ❖ 連絡先

住所 弘前市大字上白銀町1-1
担当者 協働 花子
☎ 0172-35-1111
✉ shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp
📱 団体HP・Facebookあり

- ① 事業分野と分野ごとにふられた番号を記載しています。目次記載の番号と一致します。
- ② 団体名
- ③ スタート部門の事業につくマークです。
- ④ 事業名
- ⑤ 事業の実施期間・補助金額・総事業費
- ⑥ 主な事業内容
- ⑦ 事業の効果
- ⑧ 団体の主な活動内容を記載しています。スタート部門の団体には、事業の実施スケジュールを記載しています。
- ⑨ 団体 PR
- ⑩ 協働したい相手・内容には、「同じ共通の地域課題を持った方々と一緒に何かをしたい」、「団体としてこういうことに協力できる」、「ぜひご協力いただきたい」といったことを記載しています。

＼協働によるまちづくりを推進しています／

市民活動団体、事業者、学校、学生、町会などの様々な主体が共通する地域課題の解決やまちづくり活動と一緒に取り組むことで、今までできなかったことにチャレンジしたり、よりレベルアップした事業の実施につながります。まちづくりの輪をどんどん広げていきましょう！

- ⑪・⑫ 団体情報・連絡先は、公開可能な範囲で記載しています。連絡先の記載がない団体にご連絡をとりたいかたは、弘前市市民協働課（0172-40-7108）までご連絡ください。

も く じ

福 祉

1. **社会福祉法人 千年会** / 「みんなの食堂」 おいでえーる 8
2. **子育て支援サークル ママーズクラブ**
/ 子どもの生きる力をはぐくむ親子ふれあい「親子じゃれつき遊び」と「運動遊び」 8
3. **ほほえみネットワーク** / 『新型コロナ禍の中にあってもケア帽子作りでゆるくがん患者さんを応援！！』 9
4. **特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこもも 弘前支部** / こもも Café@弘前 9

社会教育・文化

1. **弘前縄文の会** / 「第1回 世界文化遺産 大森勝山遺跡保存活用事業」 10
2. **大森勝山縄文遺跡ガイドの会** / 文化振興事業 「大森勝山遺跡ガイド事業」 10
3. **津軽カタリスト** / 太宰治まなびの家 津軽カタリスト定期公演 事業 11
4. **弘前大学落語研究会**
/ 参加型芸術鑑賞会 タケシノ亭ぶゞにん×弘前大学落語研究会 落劇『たげ 寿限無 だけ』（仮称） 11
5. **アートワールドひろさき** / poco a poco アートのたまご 12
6. **特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会**
/ 楽しいレクゲームやスポーツ鬼ごっこを体験しよう / スポーツ鬼ごっこ交流大会 2022 冬の陣 12

社会教育・文化

- 7. **こぎんフェス実行委員会** /第9回こぎんフェス 13
- 8. **HIROSAKI AIR** /トランス・アート企画 「アートでつなぐ津軽と南部」展（仮） 13
- 9. **津軽あかつきの会** /祝言料理再現を通じた津軽の文化継承事業 14
- 10. **弘前商工会議所青年部**
 - /弘前の魅力発掘事業 ・つがる大判かるた大会 ・弘前スポーツチャンプ決定戦 14
- 11. **NPO 法人 harappa** /「harappa 映画館」 15
- 12. **一般社団法人みらいねっと弘前** /夏休みこどもインターンシップ 15
- 13. **一般社団法人みらいねっと弘前** /ひろさき食のみらい映画祭 16
- 14. **Kirschbaum (キルシュバウム)**
 - /消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう『きみとタノシーの一日すごろく』」 16
- 15. **こどものまちミニひろさき実行委員会** /こどものまちミニひろさき vol.7 17
- 16. **弘前市歌人連盟** /第3回 小・中・高生ひろさき短歌大会 17
- 17. **テシゴト・ミライラボ** /竹細工-りんごかごの未来を考えよう【動画制作】 18
- 18. **弘前商工会議所青年部** /第1回 弘前ニューウィンタースポーツ SONDO (ソンド) 18
- 19. **つけらっとゲームス** /ゲーム制作の裏側を知る展覧会（仮） 19
- 20. **金融リテラシーサークル** /学生に向けた金融知識入門 19

健康づくり

1. 弘前歩こう会 /市民健康増進事業 「第11回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」 20
2. ひろさき芸術舞踊実行委員会 /ダンスで健康増進プロジェクト 20
3. 特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会
/みんなのウォークラリー大会<街の中にある「ひろさき色」を探して歩こう> 21

環境

1. DOG FES IWAKI 実行委員会 /DOG FES IWAKI 2022 21
2. 岩木山観光協会 /岩木山エコプロジェクト 22
3. ひろエネ /自然エネルギー・省エネワークショップ 22

農業

1. Aプロジェクト /WAのりんご ～ APPLE&CIDERY HISTORY ～ 23

人材育成

1. NPO 法人弘前Jスポーツプロジェクト
/第2回弘前さくら夢 project～ 小野伸二x小林大悟 サッカー教室(仮) 23

地域コミュニティ

1. 乳井町おこし協力会 /乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動 24
2. 石川町会 /大仏公園あじさいまつり 24
3. 歴史と伝説の里「鬼沢の会」 /鬼楯地域「歴史と伝説の里づくり事業」 25
4. 和徳歴史探偵団 /～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～
題「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内讃岐の守没後 451 年祭 25
5. 岩木山観光協会 /岩木山体験型モニターツアー 26
6. 有志団体 小沢地区ソーシャルデザインラボ
/弘前市小沢・坂元地区における、地域文化継承と関係人口拡大事業 26
7. みんなの居場所 ステップ 44 /みんなの居場所 ステップ 27

そ の 他

1. 弘前大学丹波研究室 /さくらまつり駐車場空き情報リアルタイム発信事業 27
2. ひろさき芸術舞踊実行委員会 /私たちの町「弘前」PR 動画制作事業 28
3. 津軽笛地域づくり実行委員会 /津軽笛を通じた地域交流事業 (第7回 全日本横笛コンクール) 28

そ の 他

- 4. 弘前あすなろジュニアソフトテニスクラブ /目と体のトレーニング学習会 29
- 5. NPO 法人スポネット弘前 /子どもたちのスポーツ離れを防げ！～学校部活動地域移行フォーラム～ 29
- 6. NPO 法人しののベース /しののベース 30
- 7. ひろたんズ /ひろさき魅力探検動画 30
- 8. 弘前サウナ倶楽部 /アサヒサウナに熱波師が来る！ 31
- 9. 公益財団法人弘前市スポーツ協会 /冬の球場アート 2023 31

(分野別申請順)

社会福祉法人 千年会

「みんなの食堂」おいでーる

実施期間 R4.4.1-R5.3.31 補助金額 298,000円 総事業費 337,138円

❖ 主な事業内容

子どもや一人暮らしの高齢者等を対象に、「みんなの食堂」として、栄養バランスのとれた温かい食事を一緒に作りながら食べることで、にぎやかに楽しく食べる喜びと共食の大切さを知ってもらい、地域活動へ参加できる機会を提供しました。

❖ 事業の効果

地域活動や居場所の選択肢が増え、地元食材・郷土料理を通じ食育活動の推進、参加者自身のボランティア参加による地域での活躍につながりました。高齢の方も参加・交流できる活動機会の創出、親子での参加による交流の場の創出により、特に母親同士のつながりが見えてきました。



みんなで作って

みんなで食べます

社会福祉法人 千年会



❖ 主な活動内容

- ・事業 障害者支援施設 千年園、相談支援事業所 ちとせ
- ・地域貢献、地域交流 等

❖ 団体PR

社会福祉法人として、地域福祉の担い手として、福祉サービスを利用される方だけではなく、地域を支えるため、地域のニーズに応える取り組みを実践し、地域共生社会を実現していきます。

❖ 協働したい相手・内容

企業など
⇒協賛いただける企業様を募集しています。ボランティアも随時募集中！

❖ 団体情報

代表 小林 大真
構成員数 15人
活動場所 障害者支援施設 千年園
会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字原ヶ平字山中39-1
担当者 井澤 淳
☎ 0172-87-4888
✉ info@chitose-kai.or.jp
🌐 http://www.chitose-kai.or.jp/

子育て支援サークル ママーズクラブ

子どもの生きる力をはぐくむ親子ふれあい「親子じゃれつき遊び」と「運動遊び」

実施期間 R4.4.1-R5.3.31 補助金額 180,000円 総事業費 352,510円

❖ 主な事業内容

子どもの運動の機会と、親同士の情報交換の場として活用していただくことを目的に、親子で定期的に遊ぶ機会を提供し、リフレッシュのための教室や、ハイハイの時期に焦点を当てた親子体験会・講演会を開催しました。

❖ 事業の効果

ハイハイの体験会・講演会では、参加した親御さんや保育関係者から好評で、その後も日常生活や保育の場で実践していただいています。親子じゃれつき遊びや忍者ランドでは、パパの参加も多く楽しい時間になりました。



抱っこをしながら体をゆらゆら

講師から直接アドバイスをいただく場面も

子育て支援サークル ママーズクラブ



❖ 主な活動内容

- ①子どもの運動遊び支援
- ②親子ふれあい遊び支援
- ③産後の身体的変化に対応するボディメンテナンスの開催

❖ 団体PR

子どもの心と身体の健康を育てる遊びを一緒に楽しみましょう。

❖ 協働したい相手・内容

地域⇒地域の仲間づくりとして活用していただきたいです。
企業⇒協賛いただける企業さん、福利事業で協会を利用する企業さんを募集しています。
学校⇒子どもたちが楽しめる内容のものも扱うため、協会をぜひ利用していただきたいです。
学生⇒事業のお手伝いをして頂ける方を探しています。

❖ 団体情報

代表
構成員数
活動場所
会員募集

❖ 連絡先

住所
担当者
☎
✉
🌐

ほほえみネットワーク

『新型コロナ禍の中にあってもケア帽子作りでゆるくがん患者さんを応援!!』

実施期間 R4.7.1-R5.3.31 補助金額 19,000円 総事業費 21,732円

❖ 主な事業内容

市民の乳がんに対する理解促進とサポート意識の向上のため、ヒロロや市内大学など様々な場所で患者さんがかぶるケア帽子作りとケア帽子の普及啓発を行い、がん患者を支える仕組みとしてサポートの輪を広げました。

❖ 事業の効果

コロナ禍でオープンスペースでのケア帽子作りはできませんでしたが、今回、初めて弘前学院看護学科の学生さんがケア帽子作りにチャレンジしてくれました。将来、看護の現場に立つ学生にとって良い経験になればと思います。



ケア帽子作り



様々な色のケア帽子が完成!

ほほえみネットワーク



❖ 主な活動内容

専門医を招いて乳がん講演会、隔月開催するサロン、毎月弘前大学医学部附属病院内がん相談室でのケア帽子作り。毎月第三金曜日ヒロロ3階でケア帽子作り。

❖ 団体PR

「乳がんを明るく生きる」をキャッチフレーズにパワフルに活動しています。また、「一人じゃない」と患者さんに寄り添う活動をしています。

❖ 協働したい相手・内容

学校:がん患者会としてがん教育に協力したいと考えています。

❖ 団体情報

代表 今 薫
構成員数 65人
活動場所 ヒロロ3階
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所
担当者 今 薫
☎
✉ Hohoeminet55@yahoo.co.jp
📠

特定非営利活動法人 子育てオーダーメイド・サポートこもも 弘前支部



こももCafé@弘前

実施期間 R4.7.1-R5.3.2 補助金額 26,000円 総事業費 29,640円

❖ 主な事業内容

子育て中の家庭・保護者が孤立を感じないよう、子育てや生活に役立つ情報提供・交流の場を提供しました。みんなが子育てを楽しみながら、子どもと共に健康的な生活を送ることにつながりました。

❖ 事業の効果

子育て中に有益な情報の提供や友だち作りの場を提供することで、ストレスの軽減や孤独感の軽減、そして子育てを楽しむことのできる余裕を生む効果がありました。弘前市での子育てを楽しめる人が増えました。



交流しながら自由な時間を過ごします



セルフフットケア方法を教わっている様子

特定非営利活動法人 子育てオーダーメイド・ サポートこもも 弘前支部



❖ 主な活動内容(事業スケジュール)

2022年7月～ こももCaféチラシ印刷、各所配布
こももCafé開催 全7回(7月～3月)
場所 ヒロロ3階多目的室及び宮川交流センター和室

❖ 団体PR

子育てを一緒に楽しもう!仲間を作ろう!月1回開催です。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒協賛や、育休中の社員の方への情報提供や利用案内をお願いしたいです。
学校・学生⇒幼保などの養成校の学生さんにも来てもらいたいです。親子との関係づくりや子どもについての勉強になると思います。

❖ 団体情報

代表 島津 千里
構成員数 6人
活動場所 弘前市内
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所
担当者 島津 千里
☎
✉
📠

<https://comomo-aomori.jimdofree.com/>

弘前縄文の会

「第1回 世界文化遺産 大森勝山遺跡保存活用事業」

実施期間 R4.4.1-R4.12.26 補助金額 311,000円 総事業費 411,052円

❖ 主な事業内容

世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つである大森勝山遺跡の価値を市民に再認識してもらい、地域・観光資源としての活用に結びつけるため、見学会等を開催し、また、子ども達には縄文文化を楽しく学ぶ機会を提供しました。

❖ 事業の効果

勾玉や土器製作に参加した子ども達は楽しみながら縄文文化の理解を深めていました。遺跡見学会やワークショップでは、参加者と一緒に大森勝山遺跡への理解を深めながら、その保存や活用方法について、様々な意見を交わしました。



勾玉製作体験の様子



七戸町二ツ森貝塚遺跡見学会

弘前縄文の会



❖ 主な活動内容

随時年3回程度、縄文文化や縄文時代の生活用具などを学習する機会を設け、古代文化の知識習得に努めています。また大森勝山遺跡の利活用の在り方に関するフォーラムや縄文文化講演会を開催したり、また小学校や公民館からの依頼に応じ土器や勾玉などの製作体験会を開催しています。

❖ 団体PR

入会において、年齢制限・居住地など特に制限はありません。縄文文化に興味があり仲間と一緒に楽しみたい方はご入会を。

❖ 協働したい相手・内容

市民⇒世界文化遺産「大森勝山遺跡」の保存活用や観光客等の誘客運動に参加していただきたいです。

❖ 団体情報

代表 今井 二三夫
 構成員数 75人
 活動場所 弘前市及び周辺市町村
 会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字若党町75-2
 担当者 今井 二三夫
 ☎ 0172-32-9272
 ✉ fumisato@peachi.plala.or.jp

大森勝山縄文遺跡ガイドの会

文化振興事業「大森勝山遺跡ガイド事業」

実施期間 R4.4.1-R5.1.10 補助金額 325,000円 総事業費 369,556円

❖ 主な事業内容

世界文化遺産構成資産遺跡「大森勝山遺跡」の理解を深めてもらうため、現地でガイドを行いました。また、ガイドの資質向上のための現地研修や、砂沢遺跡の視察を行いました。

❖ 事業の効果

ガイドを受けた方からは、丁寧なガイドをしてもらったと喜んでいただきました。また、研修や視察の実施により、縄文文化の知識を深めるとともに、自分のガイドの振り返りとなり、より良いガイドにつなげることができました。



現地での研修の様子



スキル向上のため、砂沢遺跡の視察を行いました

大森勝山縄文遺跡ガイドの会



❖ 主な活動内容

- ①史跡「大森勝山遺跡」の現地ガイド事業
- ②ガイド養成講座開講

❖ 団体PR

史跡「大森勝山遺跡」を楽しくガイドします。どうぞ遺跡においでください。また、ガイドの予約も受け付けています。

❖ 協働したい相手・内容

地域(鬼沢地区、裾野地区の町会など)
 ⇒毎年8月の大森勝山じょうもん祭りを一緒に企画したいです。

❖ 団体情報

代表 阿部 順
 構成員数 26人
 活動場所 大森勝山遺跡ほか
 会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字撫牛子3-7-2
 担当者 福井 修
 ☎ 080-3148-9852
 ✉ fosamu2003@yahoo.co.jp

津軽カタリスト

太宰治まなびの家 津軽カタリスト定期公演 事業

実施期間 R4.4.1-R4.12.24 補助金額 85,000円 総事業費 94,700円

❖ 主な事業内容

「弘前は太宰治研究の街である」ことを広くPRし、世間に浸透させ、弘前に新しい価値を付帯することを目的に、太宰治の作品をアレンジして、ドラマリーディング形式で年4回、定期公演を行いました。

❖ 事業の効果

公演の継続や、チラシ・SNS告知が年間を通して人の目に触れることになり、また「広報ひろさき」や新聞記事などに幾度も掲載してもらえたことで、当会の活動内容と「太宰治まなびの家」を広く周知することができました。



公演の様子①



公演の様子②

津軽カタリスト



❖ 主な活動内容

アマチュアの声優劇団であり、参加を束縛されない自由気質の趣味サークルです。ドラマリーディング(朗読劇)の研究、練習ならびに実演活動を行っています。

❖ 団体PR

声優としてのステージ活動に興味のある人を募集中！見学・体験自由！みなさんプロではなく素人なので初心者も大歓迎！参加することで言葉の表現力が向上し、日常コミュニケーションへの苦手意識も克服効果あり！

❖ 協働したい相手・内容

NPO、任意団体、地域(町会)、企業、行政、学校
⇒企画や行事への出演の機会をいただきたいです。ボランティアで参ります。

❖ 団体情報

代表 平田 成直
構成員数 33人
活動場所 太宰治まなびの家、市内
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所
担当者 平田 成直
☎ 090-3123-3861
✉
📺 YouTube @津軽カタリスト

弘前大学落語研究会

参加型芸術鑑賞会タケシノ亭がいにん×弘前大学落語研究会 落劇たげ 寿限無 だナガ(仮称)

実施期間 R4.4.1-R5.3.31 補助金額 444,000円 総事業費 521,869円

❖ 主な事業内容

弘前市の文化芸術振興や市の魅力を再発見してもらうため、落語と演劇を融合させた弘前ならではの舞台作品を上演しました。子ども・若者向けに演劇と津軽三味線のワークショップを行い、その成果を劇中に活用し参加型の舞台としました。

❖ 事業の効果

落語を初めて聴いた観客にも演劇との融合により観やすかったとの感想をいただきました。また、弘前市に落語や新たな表現方法による文化振興の形があることや、ワークショップ参加者や若年層の来場者には、若者の文化拠点があることを知っていただきました。



講演チラシ



講演の様子

弘前大学落語研究会



❖ 主な活動内容

落語の研究と実践。落語会や自主公演の開催。依頼イベントへの出演。

❖ 団体PR

「好きなことを 好きなように 好きなだけ」やることをモットーに、こじんまりと、力強く活動しています。落語好き・何かモヤッとやりたいことがある弘大生、随時募集中です。

❖ 協働したい相手・内容

地域⇒落語会や地元イベントへの出演等のご依頼、お待ちしております。

❖ 団体情報

代表 伊藤 青空
構成員数 5人
活動場所 弘前大学 学生会館
会員募集 あり(弘前大学の学生のみ)

❖ 連絡先

住所
担当者 伊藤 青空
☎
✉ huochiken2020@gmail.com
📺 公式Twitter、YouTube

アートワールドひろさき

poco a poco アートのたまご

実施期間 R4.4.1-R5.3.31 補助金額 500,000円 総事業費 995,901円

❖ 主な事業内容

親子で音楽や美術のおもしろさ、奥深さに触れてもらえる場として、絵本の読み聞かせと美術鑑賞会・簡単なワークショップを行うイベントと作品の展覧会、音楽会を開催し、普段親しむことが少ない良質な芸術に触れる機会を提供しました。

❖ 事業の効果

ワークショップ実施後のアンケート結果からは、お子さまの興味関心に合う内容や、専門家の知見を得られる機会として高い評価を頂きました。コンサートにもワークショップにも「また参加したい」という声を多くいただきました。



ヒロロで“みんなのコンサート”を開催



テンペラ画ワークショップの様子

アートワールドひろさき

❖ 主な活動内容

- 1) 地域の芸術活動に関する勉強会
- 2) 子どもとその保護者を対象とする音楽・美術鑑賞会やワークショップの開催

❖ 団体PR

ふだん接する機会の少ない芸術ジャンルについて、多くの方に関心を持っていただけるよう、実演、鑑賞会、ワークショップなどを通じ、質の高い作品を分かりやすく紹介してまいります。



❖ 協働したい相手・内容

企業⇒当団体の事業内容をお知らせして、ポスター掲示のご協力や、資金に関わるご協賛について相談させて頂く機会があると助かります。

❖ 団体情報

代表 朝山 奈津子

構成員数 6人

活動場所 事務局、市内の公共施設

会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字文京町1
弘前大学教育学部音楽学研究室

担当者 朝山 奈津子 / 出 佳奈子

☎ 0172-39-3381

✉ artworld@hirosaki-u.ac.jp

🌐 <https://home.hirosaki-u.ac.jp/artworld/>

特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会

楽しいレクゲームやスポーツ鬼ごっこを体験しよう/スポーツ鬼ごっこ交流大会2022冬の陣

実施期間 R4.4.2-R5.3.25 補助金額 193,000円 総事業費 229,367円

❖ 主な事業内容

地域の子も同士で体を動かし楽しく遊ぶ機会を作るため、スポーツ鬼ごっこやレクリエーションスポーツの体験会を低学年向けに市内3か所で行いました。また、スポーツ鬼ごっこ交流大会を開催し、他地区の子もとの交流の機会を創出しました。

❖ 事業の効果

学校の友達を誘って交流会に参加するだけでなく、他地区の子もとも仲良くなっているいろいろな情報を交換している姿が見られました。また、過去にスポーツ鬼ごっこを体験した人がボランティアで参加して子どもたちと一緒に活動してくれました。



スポーツ鬼ごっこ交流大会 集合写真



レクリエーションスポーツ体験の様子

特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会



❖ 主な活動内容

- ・レクリエーション指導者の研修、育成
- ・子ども会等青少年団体の育成支援
- ・障がい者、高齢者等へのQOLの向上と生活改善支援小学校親子レクリエーション支援・地域健康教室などの支援。

❖ 団体PR

地域にある身近な問題を楽しみながら解決したり、自分を含めた地域の人やモノ、有形無形の文化財への触れ合いを通して、人間らしく楽しく生きることを仕掛けています。一緒に楽しみませんか。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒社会貢献活動としてご協力いただける企業様を探しております。
学生⇒授業のお手伝いをしていただける有償ボランティアさんを募集いたします。

❖ 団体情報

代表 葉師山 正人

構成員数 28人

活動場所 訪問先の各施設・学校他

会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市折笠大字宮川15-2

担当者 小関 潤子

☎ 070-3996-3873

✉ npo.hirorec@gmail.com

🌐 <https://npohirorec.wixsite.com/home>

こぎんフェス実行委員会

第9回こぎんフェス

実施期間 R4.4.1-R5.3.27 補助金額 480,000円 総事業費 643,200円

❖ 主な事業内容

津軽地方の「こぎん刺し」文化を発信し、市民が弘前・津軽への誇りや愛着を醸成することを目的に、さくらまつり期間内に「こぎんフェス」を開催。展示やワークショップにより、こぎんへの理解や関心をさらに深めてもらうきっかけとなりました。

❖ 事業の効果

幅広い展示やワークショップにより「津軽こぎん刺し」の成り立ちや沿革への理解が進み、新しいスタイルの「こぎん刺し」が身近なものとして地域に浸透してきました。また、こぎんを刺す人の裾野の広がりにつながりました。



講演会の様子



多くの人が訪れました

こぎんフェス実行委員会



❖ 主な活動内容

こぎんフェスの開催。弘前こぎんMAPの製作。

❖ 団体PR

「こぎんフェス」は過去に8回を開催。こぎんファンの輪が広がり、GW中のイベントとして定着しております。

❖ 協働したい相手・内容

行政⇒観光関連で協働し、こぎん文化を発信していけたらと思います。

❖ 団体情報

代表 川村 正弘
 構成員数 5人
 活動場所 弘前市民文化交流館ホール
 会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字俵元1-10-8
 担当者 川村 正弘
 ☎ 080-6562-5991
 ✉ masahiro.kawamura@gmail.com
 🌐 http://kogin-fes.net

HIROSAKI AIR

トランス・アート企画「アートでつなぐ津軽と南部」展(仮)

実施期間 R4.7.1-R5.3.31 補助金額 429,000円 総事業費 530,924円

❖ 主な事業内容

「インクルーシブに地域を知る」ことをテーマに、年齢・性別・感覚特性・ハンディキャップ等に関わらずに誰もが楽しめるアートを目指し、「百石町」を切り口とした地域と地域をつなぐ展覧会「まちまちアーツポリネーション展」を実施しました。

❖ 事業の効果

地域を見つめ直す機会や自由にアートを体験する機会を提供することができました。また、身体的な要素を入れた展示とワークショップを実施したことで、普段アートを見に来ないような方々にも展示を見てもらう機会を創出することができました。



ピープショーワークショップの様子



子どもたちの作品づくりの様子

HIROSAKI AIR



❖ 主な活動内容

創作活動に従事する人々の青森・弘前での滞在制作および展覧会の実施・支援、アートを軸としたワークショップ、レクチャー、協働作業などの交流プログラムの開催、創作活動従事者と弘前市民との多様な交流が生まれる芸術体験の場の創出などを行っています。

❖ 団体PR

「アートを街に拓く」をテーマに活動を行っております。サポートメンバーも募集しておりますので、ご興味のある方はお声がけください。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒資金・資材の援助
 行政⇒公共スペースの利活用

❖ 団体情報

代表 樽澤 武秀
 構成員数 11人
 活動場所 不定期
 会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 樽澤 武秀
 担当者 樽澤 武秀
 ☎
 ✉ hirosakiair@gmail.com
 🌐 https://www.hirosakiair.com/

津軽あかつきの会

祝言料理再現を通じた津軽の文化継承事業

実施期間 R4.9.1-R5.3.31 補助金額 500,000円 総事業費 693,778円

❖ 主な事業内容

津軽地域に伝わる「嫁とり料理」を記録、伝承するため、料理を含めた伝統的な祝言儀式を、旧石戸谷家住宅において再現しました。その様子を冊子にまとめ、動画やSNS等で地域内外に情報発信しました。

❖ 事業の効果

メディアに取り上げられたことで、「嫁とり料理」を含めた「津軽の祝言」を、地元の人だけでなく、地域外の方にも広く知ってもらうことができました。冊子や動画も好評で、多くの方に津軽の伝承料理と伝統文化に興味を持っていただけました。



祝言の様子と嫁とり料理

津軽あかつきの会の皆さん

津軽あかつきの会



❖ 主な活動内容

・伝承活動の一環として、食事提供を通して伝承料理を伝えていく。
・仲間のつながりを大切に、相互に意識の向上をはかり、生きがいとする。

❖ 団体PR

弘前市石川地区で津軽の伝承料理を伝える活動をしています。ぜひ一度食べにきてください。会員は常に募集しておりますので、ご興味のある方はご連絡ください。

❖ 協働したい相手・内容

食事に来ていただくことはもちろん、料理の研修も受け付けていますので、津軽の伝承料理に興味がある方は是非ご連絡ください。

❖ 団体情報

代表 工藤 良子
構成員数 32人
活動場所 弘前市内(代表宅)
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字石川家岸44-13
担当者 工藤 良子
☎ 0172-49-7002
✉
📄 <https://tsugaruakatsuki.wixsite.com/tsugaru-akatsuki>

弘前商工会議所青年部

弘前の魅力発掘事業 ・つがる大判かるた大会 ・弘前スポーツチャンプ決定戦

実施期間 R4.7.1-R5.2.10 補助金額 500,000円 総事業費 744,725円

❖ 主な事業内容

弘前の文化学習活動、スポーツ活動を推進するとともに、地域の宝であり未来を担う子どもたちの郷土愛の醸成のため、9月に「つがる大判かるた大会」、1月に「弘前スポーツチャンプ決定戦」を開催しました。

❖ 事業の効果

参加した子どもたちから、かるたに使用した写真や文言を見て質問が出るなど、郷土に対する興味が自然と湧く効果生まれ、子どもたちの郷土愛を育む一助となりました。また、スポーツを通じて友情や絆が深まる効果も見受けられました。



作成した取り札(左)と読み札(右)

つがる大判かるた大会の様子

弘前商工会議所青年部



❖ 主な活動内容

古都ひろさき花火の集い・The津軽三味線・津軽の食と産業まつり運営、その他地域経済発展に係るもの。

❖ 団体PR

「弘前YEGは地域の未来を創造し地域の先駆者となる」30余年の間、私達は創意と工夫、勇気と情熱を持って様々な地域課題に取り組み、地域経済の活性化につながる事業を展開して参りました。これからも明日という未来を創造して参ります。宜しくお願致します。

❖ 協働したい相手・内容

行政⇒地域活性化につながる助言をいただきたいです。

❖ 団体情報

代表 奈良 第司
構成員数 132人
活動場所 弘前市商工会議所会館
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字上鞆師町18-1
担当者 高橋 優
☎ 0172-33-4111
✉ mtakahashi@hcci.or.jp
📄 <https://www.h-yeg.com/>

NPO法人 harappa

「harappa映画館」

実施期間 R4.7.1-R5.2.16 補助金額 500,000円 総事業費 879,444円

❖ 主な事業内容

中心市街地を会場として、弘前では上映されていない近年話題の作品や、地元ゆかりのある作品などを上映するとともに、上映会と連動し、映画への理解度や興味を深めてもらうため、「harappa school」を開催しました。

❖ 事業の効果

弘前市における上映作品の多様化に貢献できました。また、「harappa school」の開催により、映画鑑賞だけにとどまらないコミュニティシネマ事業として、弘前における映画文化の促進に貢献できたと考えています。



harappa schoolの様子



中三やヒロ口で上映しています

NPO法人harappa



❖ 主な活動内容

映画上映会のほか、展覧会の企画や、アーティスト支援活動、ワークショップ、コンサートなどを行い、アートによって街に元気をもたらす活動をしています。

❖ 団体PR

harappa会員の中の映画好きが集まった映画部が主体となり、harappa映画館を企画しています。映画部に興味がある方はぜひお問合せください。

❖ 協働したい相手・内容

学校⇒映画鑑賞を教育プログラムとして実践していただけるような試みに挑戦してみたいと考えています。

❖ 団体情報

代表 三上 雅通
 構成員数 25人
 活動場所 弘前市内中心市街地ほか
 (※不定期)
 会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字元長町25 行人社2F
 担当者 太田 尚子
 ☎ 0172-31-0195
 ✉ post@harappa-h.org
 🌐 http://harappa-h.org

一般社団法人みらいねっと弘前

夏休み子どもインターンシップ

実施期間 R4.7.1-R5.3.31 補助金額 144,000円 総事業費 170,945円

❖ 主な事業内容

夏休みを利用し、子どもたちに地域の企業で職場体験をしてもらいました。子どもたちが地域の様々な仕事を体験し、働く大人の姿に触れることで、地域の仕事に興味・関心を持ち、将来の夢を抱ける機会を創出しました。

❖ 事業の効果

参加した子どもたちには、楽しく地域の仕事に触れてもらうことができ、子どもに特別な体験をさせたい、視野を広げてほしいとの親の想いにも貢献できました。協力企業からも、子どもに教える難しさ楽しさを感じ、良い勉強になったとの声をいただきました。



みんな真剣に聞いています



うまくできたかな？

一般社団法人 みらいねっと弘前



❖ 主な活動内容

子ども食堂等、こどもの居場所づくりの総括事業、地域再生エネルギーの普及推進事業、食と農業と環境の推進事業、フードバンク事業、見守り強化支援事業。

❖ 団体PR

皆さんの生活がよりよくなるための活動をしていきたいと思います。

❖ 協働したい相手・内容

企業・学生・地域団体・行政・学校・地域の皆さんへ
 ⇒子どもたちが自ら生きる力を養うことができる環境づくり、取り組みを一緒に行っていける方を募集しております。

❖ 団体情報

代表 鹿内 葵
 構成員数 6人
 活動場所 主に市内
 会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字神田5-8-1 共立寝具内
 担当者 久保 栄一郎
 ☎ 0172-32-6926
 ✉ e-kubo@kyouritsusingu.co.jp
 🌐 Facebook #みらいねっと弘前

一般社団法人みらいねっと弘前

ひろさき食のみらい映画祭

実施期間 R4.7.1-R5.3.31 補助金額 438,000円 総事業費 646,006円

❖ 主な事業内容

食育や地域資源としての「農業」「在来品種のタネ」「環境」「健康」「子どもたちの未来」に関するドキュメンタリー映画の上映と、各タイトルから連想される地域の実践者による講演を交互に実施し、「ひろさき食の未来」を考える機会をつくりました。

❖ 事業の効果

映画の反響が大きく、弘前市全体を考えるとまだまだ小さな動きですが、このような草の根運動が少しずつ広がるきっかけとなりました。また、イベントを通じて、同じような想いの方との新たなネットワークの創出につなげることができました。



多くの観客が訪れました



最後に記念写真を撮りました

一般社団法人 みらいねっと弘前



❖ 主な活動内容

こども食堂等、こどもの居場所づくりの総括事業、地域再生エネルギーの普及推進事業、食と農業と環境の推進事業、フードバンク事業、見守り強化支援事業。

❖ 団体PR

皆さんの生活がよりよくなるための活動をしていきたいと思っております。

❖ 協働したい相手・内容

企業・農家の方・学生・地域団体・行政・学校・地域の皆さんへ
⇒子どもたちが自ら生きる力を養うことができる環境づくり、そして、農業の魅力を伝えていく取り組みを一緒に行っていく方を募集しております。

❖ 団体情報

代表 鹿内 葵
構成員数 6人
活動場所 主に市内
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字小沢字広野34-2
担当者 成田 未央
☎ 0172-55-6790
✉ mirainethirosaki@yahoo.co.jp
📱 Facebook #みらいねっと弘前

Kirschbaum(キルシュバウム)

スタート



消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう『きみとタノシーの一日すごろく』」

実施期間 R4.7.1-R4.11.24 補助金額 50,000円 総事業費 72,704円

❖ 主な事業内容

就学前の幼児(5・6歳)と保護者を対象に、教材を使いながら消費者教育講座を行いました。子どもと保護者が一緒に生活を振り返りながら、消費生活の知識や「見えないお金」を含めた金銭管理について学ぶ機会を提供しました。

❖ 事業の効果

参加者は、すごろくを通して、お金の使い方や家庭でのお手伝いについて楽しんでいただいていた様子で、お金や時間の管理の大切さなどに興味を持ってもらうことができました。保護者へのミニ講座では、子どもをとりまく消費生活や情報通信環境の実態を伝え、消費者としてのあり方を考えるきっかけとなりました。



講座の様子



親子で話し合いながらすごろくを行いました

Kirschbaum (キルシュバウム)



❖ 主な活動内容(事業スケジュール)

7月 ポスター・チラシの作成、周知依頼
8月27日 講師・教材作成者との打ち合わせ
9月22日 リハーサル
9月25日 消費者教育講座の実施
10月 実績報告書作成

❖ 団体PR

消費者教育講座の様子は、青森県内の市民に向けた大学生による消費者教育実践例として、例年11月に青森市で行われる「大学生による消費生活フェスタ」で報告する予定です。

❖ 協働したい相手・内容

学校⇒小学生の参加者を募集する予定です。
行政⇒参加者募集のお手伝いをしてほしいです。

❖ 団体情報

代表 後藤 彩香
構成員数 6人
活動場所 弘前市内
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字文京町1 家庭科教育研究室(2)内
担当者 平川 愛理
☎
✉
📱 弘前大学教育学部加賀恵子研究室HP内

こどものまちミニひろさき実行委員会

こどものまちミニひろさき vol.7

実施期間 R4.10.1-R5.3.31 補助金額 227,000円 総事業費 325,430円

❖ 主な事業内容

小学4～6年生の「こどもスタッフ」を募集し、6回の会議でどんなまちにするかを構想し練り上げていき、当日二日間は、小学1～6年生が「市民」になり、こどもスタッフとともに学校区や学年の枠を超え「遊びと体験のまち」を創り楽しむプログラムを行いました。

❖ 事業の効果

遊びのなかでまちをつくる活動を通し、問題や課題意識から、周囲の仲間と協議・議論を重ねて実行に移し、変容していく過程を経験することで、社会を形成する当事者性や市民性を育み、将来のまちづくりの担い手や、地域への愛着形成への基盤に寄与しました。



「ミニひろさき」への入国手続きの様子



まちでは出店したり買い物ができます

こどものまちミニひろさき実行委員会



❖ 主な活動内容

こどものまちミニひろさきの運営。

❖ 団体PR

国連子どもの権利条約の理念に基づいた子ども期の保障について本気で考えています。「こどものまちミニひろさき」は本格的な社会参画の機会の一つとして捉えています。

❖ 協働したい相手・内容

個人・団体⇒趣旨に賛同していただける個人や団体の方々。

❖ 団体情報

代表 深作 拓郎
 構成員数 15人
 活動場所 弘前市内
 会員募集 あり

❖ 連絡先

住所
 担当者 深作 拓郎
 ☎
 ✉ minihirosaki@gmail.com
 📍

弘前市歌人連盟

第3回 小・中・高生ひろさき短歌大会

実施期間 R4.10.1-R5.2.28 補助金額 346,000円 総事業費 385,237円

❖ 主な事業内容

学生の若い感性と視点から地域の魅力を再認識・発信してもらうため、小・中・高校生を対象として「弘前」及び「自由」をテーマとした短歌を募集する短歌大会を開催しました。また、短歌人口の増加を図るため、冬休みに学童施設で短歌の出張講座を実施しました。

❖ 事業の効果

・昨年度より、参加人数・参加校が増えました。
 ・短歌のレベルが上がって、成長がみられました。
 ・学校の先生に授業で取り入れていただけました。
 ・弘前の魅力を再発見し、生徒一人一人の素晴らしい感性で、大人では感じられない、素晴らしい短歌が多くありました。



出張短歌講座の様子



表彰式の様子

弘前市歌人連盟

❖ 主な活動内容

毎年さくらまつりの期間である4月29日に観桜県下短歌大会を開催。1月総会開催。
 大会に向けた役員会議を5回行っている。
 令和2年度から「小・中・高生ひろさき短歌大会」を開催している。

❖ 団体PR

あなたが想うひろさき...その一首に全てを込めて短歌を作ろう!



❖ 協働したい相手・内容

NPO及び任意団体⇒短歌・俳句・川柳など文芸で活動している団体と文芸展などコラボ企画を開催したいです。

企業⇒協賛いただける企業様を募集しています。

学生⇒事業のお手伝いをしていただける有償ボランティアを探しています。

❖ 団体情報

代表 中村 あやめ
 構成員数 101人
 活動場所 弘前市民会館
 会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市栄町2-4-8
 担当者 端田 ゆふか
 ☎ 090-7562-3336
 ✉ hotpeanuts1960@gmail.com
 📍

テシゴト・ミライラボ

竹細工-りんごかごの未来を考えよう【動画制作】

実施期間 R4.12.5-R5.3.25 補助金額 405,000円 総事業費 450,000円

❖ 主な事業内容

「りんごかご」に代表される竹細工を未来に残すため、りんごかご制作工程の動画を作成し、技術習得のための動画上映・ミーティングを実施しました。文化と産業としての竹細工の価値を伝えました。

❖ 事業の効果

今回の動画視聴会の参加者は、本気で取り組みたいという方たちで、竹細工を未来へ残すために、共に考え、行動する仲間ができました。また、北海道で竹細工をしている方の参加もあり、情報交換をすることができました。



撮影の様子



動画視聴会には多くの方が集まりました

テシゴト・ミライラボ



❖ 主な活動内容

竹細工の継承活動。

❖ 団体PR

津軽の手仕事の未来について、共に考え、行動する団体です。

❖ 協働したい相手・内容

地域⇒「竹細工の里」である愛宕地区に活動拠点が作れないか相談したいです。
市民⇒根曲がり竹を安全に採取できる場所の情報提供をいただきたいです。

❖ 団体情報

代表 佐々木 直美
構成員数 5人
活動場所 弘前市愛宕地区・弥生地区
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所
担当者 佐々木 直美
☎
✉ naomisasaki1009@gmail.com
📠

弘前商工会議所青年部

第1回 弘前ニューウィンタースポーツ SONDO(ソンド)

実施期間 R4.10.1-R5.3.24 補助金額 500,000円 総事業費 753,865円

❖ 主な事業内容

コロナ禍でも子どもたちが楽しめるイベントとして、カラーインク入り水鉄砲や雪原を利用した新しいウィンタースポーツ大会を実施。子どもが楽しくはしゃぐ機会や、地域資源(雪・りんご公園)の活用、運動不足解消などの機会となりました。

❖ 事業の効果

多くの市民に参加・観戦いただき、冬場の運動機会の創出、街の賑わい創出へとつなげることができました。また、多くのメディアに取り上げていただき、地域の魅力として県内外に発信することができました。



子どもたちは夢中になって楽しんでいました



みんなで記念撮影を行いました

弘前商工会議所青年部



❖ 主な活動内容

古都ひろさき花火の集い、The津軽三味線・津軽の食と産業まつり運営、その他地域経済発展に係るもの。

❖ 団体PR

「弘前 YEG は地域の未来を創造し地域の先駆者となる」
30年余の間、私達は創意と工夫、勇気と情熱を持って様々な地域課題に取り組み、地域経済の活性化につながる事業を展開して参りました。これからも明日という未来を創造して参ります。宜しくお願致します。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒協賛いただける企業が必要です。

❖ 団体情報

代表 奈良 第司
構成員数 134人
活動場所 弘前商工会議所会館
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字上鞆師町18-1
担当者 高橋 優
☎ 0172-33-4111
✉ mtakahashi@hcci.or.jp
📠 https://www.h-yeg.com/

つけらっとゲームス

スタート



ゲーム制作の裏側を知る展覧会(仮)

実施期間 R4.10.1-R4.11.30 補助金額 50,000円 総事業費 100,915円

❖ 主な事業内容

弘前を題材としたゲームアプリの展覧会を実施し、実際にゲームで遊んでもらったり、アプリ制作で使用したイラストや、制作過程のスケッチ、プログラミングの仕組みなど、普段目にする機会がほとんどないゲーム制作の裏側を見てもらいました。

❖ 事業の効果

創作活動に興味を持ってもらうきっかけを作ることができました。また、ゲーム制作に興味のある子どもや学生に刺激を与える機会になりました。展覧会を行うことで、実際に制作をしているクリエイターとのつながりも創出できました。



「ゲーム開発ウラオモテつけらっとゲームス展」の様子



展示の補足説明を付箋に手書きしました

つけらっとゲームス



❖ 主な活動内容(事業スケジュール)

10月上旬 ポスター・チラシデザイン制作
10月中旬 ポスター・チラシの印刷・配布、各SNSで情報発信
11/5-6 展示会開催

❖ 団体PR

つけらっとゲームスは、弘前の歴史や魅力を伝えるアプリ「パズリィハウス」・「津軽為信統一記」を制作、運営しています。スマートフォンのアプリストアで配信しているので、ぜひDLして遊んでみてください!

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒協賛いただける企業様を募集しています。
ポスターやチラシの設置にご協力いただける企業様を探しています。

❖ 団体情報

代表 三浦 斎
構成員数 4人
活動場所 HIROSAKI ORANDO
会員募集 なし

❖ 連絡先

住所
担当者 中村 文香
☎
✉ tsukerat.games@gmail.com
📱 https://twitter.com/tsukerat
https://www.instagram.com/tsukerat

金融リテラシーサークル

スタート



学生に向けた金融知識入門

実施期間 R4.10.1-R5.3.31 補助金額 30,000円 総事業費 34,200円

❖ 主な事業内容

金融庁が発表している高校生向けの金融教育指導教材を基に、社会人なら知っていて当たり前の知識や、お金の効率的な使い方、働かせ方のセミナーを開催しました。

❖ 事業の効果

参加していただいた参加者は、セミナーの受講を通して保険、資産形成など、お金の知識を身に付けることができました。また、第4回の参加者の中には実際にNISAを始めた方もいました。



作成したチラシの一例



オンラインを活用してセミナーを行いました

金融リテラシーサークル

❖ 主な活動内容(事業スケジュール)

11月17日 周知・参加申し込み受付開始
11月27日 リハーサル
12月 3日 第3回 金融知識入門 開催、反省会
12月15日 SNSで発信、参加申し込み受付開始
1月10日 リハーサル
1月15日 第4回 金融知識入門 開催、反省会
2月10日 実績報告書作成

❖ 団体PR

私たちは大学生3人で構成されており、学生の皆さんがこれから必要となるお金に関する知識を発信しています。是非、セミナーに足をお運びください。

❖ 協働したい相手・内容

学生⇒私たちの事業を後継していただける方を募集しています。

❖ 団体情報

代表
構成員数
活動場所
会員募集

❖ 連絡先

住所
担当者
☎
✉
📱

弘前歩こう会

市民健康増進事業「第11回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」

実施期間 R4.4.1-R4.9.15 補助金額 500,000円 総事業費 808,553円

❖ 主な事業内容

弘前市及び岩木山の魅力を全国に発信することと、市民の健康増進と親睦交流を図ることを目的に、「津軽岩木スカイライン」をゆっくりと自分のペースで歩く事業を実施しました。

❖ 事業の効果

今年は、天気も良かったことから大多数の人が頂上に行くことができました。県外参加者にも弘前・岩木山を満喫いただき、弘前のPRも果たせたと実感するところです。またストレスの解消と健康増進の一助になったものと思います。



開会式の様子



ウォーキングの様子

弘前歩こう会



❖ 主な活動内容

1月から12月までの毎月1回の定例会を実施すると共に津軽路口マ国際ソーデーマーチ、弘前市民スポレク祭、弘前・白神アップルマラソン、青森県スポレク祭といった事業への支援協力、更に県内各地で開催されるウォーキング教室や大会へ積極的に参加協力し活動を続けています。

❖ 団体PR

入会には、年齢制限・居住地など特に制限はありません。歩いて健康を保ち仲間と一緒に楽しみたい方はぜひご入会を。

❖ 協働したい相手・内容

町会・市民⇒ ポスター・チラシの掲示、周知など

❖ 団体情報

代表 平山 大
 構成員数 120人
 活動場所 弘前市を中心に津軽全域及び秋田県北部地域
 会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字若党町75-2
 担当者 今井 二三夫
 ☎ 0172-32-9272
 ✉ fumisato@infoaomori.ne.jp
 📠

ひろさき芸術舞踊実行委員会

ダンスで健康増進プロジェクト

実施期間 R4.8.8-R5.3.28 補助金額 350,000円 総事業費 557,556円

❖ 主な事業内容

ダンスにおける地域格差を無くし、運動をしたい人やダンスを始めたい人に運動の機会を提供するため、弘前市郊外の地区でダンスレッスンを実施しました。レッスンを通して、ダンスの楽しさを伝え、市民の健康増進、ストレス発散につなげました。

❖ 事業の効果

参加者の中には、初めてダンスをするという人も多く、ダンスを今後もっとやってみたい！先生みたいに上手になりたい！など、趣味や憧れを持つ子もいました。また、市民に冬期間の運動の機会を微力ながら創出することができたと思います。



ダンスを教えている様子



レッスン後はみんなで踊りました

ひろさき芸術舞踊実行委員会



❖ 主な活動内容

・舞踊による舞台公演の企画、演出、運営
 ・芸術舞踊に関わる外部講師の招致、特別講習の開催 等

❖ 団体PR

ダンスで弘前を活性化するために活動を続けてきました。文化・観光・健康等様々な分野でダンスを通じた事業を行っています。

❖ 協働したい相手・内容

企 業⇒協賛いただける企業様を募集しています。
 その他⇒ロケーションが良く、撮影現場としてご提供いただける場所を所有している方を募集しています。

❖ 団体情報

代表 岩淵 伸雄
 構成員数 10人
 活動場所 Space DENEGA、土手町コミュニティパーク、岩木文化センターあそべる 等
 会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字山道町10-1
 担当者 齋藤 菜耶
 ☎ 0172-88-6499
 ✉ hirosakigeijyutu@gmail.com
 📠 https://www.hirosakigeijyutu.com/

特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会

みんなのウォークラリー大会<街の中にある「ひろさき色」を探して歩こう>

実施期間 R4.7.2-R4.12.5 補助金額 140,000円 総事業費 158,349円

❖ 主な事業内容

楽しく健康づくりをするきっかけにしてみようことや、郷土への関心・愛着を育むため、コマ図という地図を見ながらまちを歩く、ウォークラリー大会を開催。今回は市内にある「色」に注目しながら、弘前の街を歩きました。

❖ 事業の効果

ウォークラリーという活動に関心を示してくれた人の他、楽しそうな遊びをしていると入ってきてくれた人もいました。レクリエーションは、手軽に運動を始められる運動の入り口として、有効だと改めて感じました。



開会式の様子



コマ図を見ながら散歩中

特定非営利活動法人
ひろさきレクリエーション協会



❖ 主な活動内容

- ・レクリエーション指導者の研修、養成。
- ・子ども会等青少年団体の育成支援。
- ・障がい者、高齢者等へのQOLの向上と生活改善支援。
- ・小学校親子レクリエーション支援・地域健康教室などの支援。

❖ 団体PR

地域にある身近な問題を楽しみながら解決したり、自分を含めた地域の人やモノ、有形無形の文化財への触れ合いを通して、人間らしく楽しく生きることを仕掛けています。一緒に楽しみませんか。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒協賛いただける企業様を募集しております。また、社会貢献活動としてご協力いただける企業様を探しております。

学生⇒事業のお手伝いをしていただける有償ボランティアさんを募集いたします。

❖ 団体情報

代表 薬師山 正人
構成員数 28人
活動場所 訪問先学校、施設
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市折笠大字宮川15-2
担当者 小関 潤子
☎ 070-3996-3873
✉ npo.hirorec@gmail.com
🌐 <https://npohirorec.wixsite.com/home>

DOG FES IWAKI 実行委員会

DOG FES IWAKI 2022

実施期間 R4.7.1-R5.3.14 補助金額 312,000円 総事業費 2,291,256円

❖ 主な事業内容

愛犬と暮らす地域環境を少しでも良くするため、愛犬家と楽しみ、学び場として、DOG FES IWAKI2022を開催し、ドッグランやしつけ教室などのワークショップ、レクリエーションなどを行いました。

❖ 事業の効果

コロナ禍で2年間開催できなかったブランクを感じましたが、愛犬家へ様々なPR活動ができ、このイベントの必要性を改めて感じました。また、ワークショップでは、普段なかなか体験できない質の高い内容をワンコインで提供し、気軽に受講いただきました。



愛犬とのミニゲームの様子



愛犬家とペットでにぎわう会場の様子

DOG FES IWAKI 実行委員会



❖ 主な活動内容

DOG FES IWAKI開催に伴う業務。

❖ 団体PR

愛犬との暮らしが、楽しく豊かである事を願う愛犬家の集まりです。

❖ 協働したい相手・内容

行政⇒活動の際、関係部署、団体等とのハブ役に協力いただきたい。現状は縦割りでなかなか難しいことがあります。また、横の連携を強化してほしい。民間での調整が一番難しい課題です。

❖ 団体情報

代表 宮川 靖彦
構成員数 6人
活動場所 青森県内
会員募集 有

❖ 連絡先

住所
担当者 宮川 靖彦
☎
✉ info@wonup-tsugaru.com
🌐 <https://www.dogfes-iwaki.com/>
<https://www.facebook.com/wonup.tsugaru>

岩木山観光協会

岩木山エコプロジェクト

実施期間 R4.7.1-R5.2.13 補助金額 500,000円 総事業費 579,459円

❖ 主な事業内容

岩木山の美しい環境を守るため、岩木山麓で不法投棄物の回収活動、エコフォーラムを開催するほか、ポスターやチラシ配布など、SDGsの啓発活動に力を入れ、弘前市民の環境問題に対する意識の向上とエコ活動の浸透を図りました。

❖ 事業の効果

子どもとその家族、企業の参加がありました。活動に対する問い合わせもあり、少しずつ市民の中に岩木山の環境保全の意識向上が図られてきていると感じています。今後も周知活動を強化していきたいです。



みんなで岩木山をきれいにします



回収活動の様子とエコプロジェクトのチラシ

岩木山観光協会



❖ 主な活動内容

岩木山の観光事業復興を啓発するとともに、岩木山麓周辺の観光資源の調査、研究、保存及び開発、自然環境の保全に努めています。

❖ 団体PR

岩木山の観光振興が主目的の団体ですが、岩木地区の環境保全、地域活性化を大切に活動してきたことにより、観光面でもイメージアップにつながっていると思っています。

❖ 協働したい相手・内容

岩木山を大切に思う気持ちを持っている方であれば、誰でもエコプロジェクトに参加できます。みんなで岩木山のこと、環境のことを一緒に考えていきませんか？

❖ 団体情報

代表 齊藤 爾
構成員数 114人
活動場所 岩木地区
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字百沢字裾野124
担当者 岩木山観光協会 事務局 小山 伸吉
☎ 0172-83-3000
✉ 1625@iwakisan.com
🌐 http://www.iwakisan.com

ひろエネ

自然エネルギー・省エネワークショップ

実施期間 R4.10.1-R5.3.31 補助金額 80,000円 総事業費 100,930円

❖ 主な事業内容

子どもとその保護者に、日常使用しているエネルギーはどうやって作られ、送られ、消費されているのか、そして、将来的にどのような形のエネルギーを使った社会になっていけばよいのかを考える機会とするため、身近な素材を用いた工作体験や、クイズ形式のワークショップを実施しました。

❖ 事業の効果

前年度同様、教育的観点から、子どもたちとその保護者に対して、楽しくエネルギーを学ぶ場を提供できました。保護者からは「普段の自分たちの生活を振り返るきっかけになった」「発電の大変さと電気の大切さを教えることができてよかった」といった感想をいただき、多くの方に親子で学ぶ機会を提供できました。



断熱クイズの様子



ミニエコハウスの制作の様子

ひろエネ



❖ 主な活動内容

- ・エネルギーに関するワークショップ・セミナー等のイベント企画運営。
- ・事業者訪問、見学を通じて、現場を知る機会の創出。
- ・簡易的な発電用媒体、エコハウスの制作・DIY。

❖ 団体PR

再エネ・省エネの研究・実践実験を行うとともに、得た学びを地域で共有する活動を行っています。
1%システム補助金事業を通じて、団体の自立に加え、社会貢献活動にも着手できました。小さな団体ですが、これからもこの活動を継続したいです。

❖ 協働したい相手・内容

NPO⇒こどもの教育事業に協賛いただける方を探しています。

❖ 団体情報

代表 佐藤 一輝
構成員数 16人
活動場所 主に市内
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市
担当者 佐藤 一輝
☎ 070-4171-3049
✉ nini.hiroene@gmail.com
🌐 Facebook, Instagram, Twitter @ひろエネ

Aプロジェクト

WAのりんご ~ APPLE&CIDERY HISTORY ~

実施期間 R4.10.1-R5.3.31 補助金額 182,000円 総事業費 202,675円

❖ 主な事業内容

当市が誇るりんごの加工品である弘前のシードルの魅力発信のため、りんご酒の歴史を辿る街歩きやシードル講座を行い、子ども達にも弘前りんごに興味を持ってもらうため、りんごに関する絵本の読み聞かせ・りんご風船作成を開催しました。

❖ 事業の効果

りんご酒やシードルの歴史について、りんご産業の歴史も絡めながら、りんご産業の大切さを改めて知っていただき、間接的ですが、今抱えている後継者不足にも関心を持ってもらいました。特にシードル講座は申込みや反響も大きかったです。



街歩きの様子



シードル講座の様子

Aプロジェクト



❖ 主な活動内容

- ・りんごを使った加工品・工芸品紹介と普及。(事業時に展示など)
- ・りんごそのものやりんご産業に関する勉強。
- ・シードルについての勉強とその普及。(R3年度弘前シードルを紹介するリーフレット作成および配布)
- ・りんごに関する絵本の読み聞かせ。
- ・りんご関連研修会等に参加。

❖ 団体PR

青森の次世代を担う子どもたちへ、ふるさとの温もりを伝えるため、活動しています。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒ご協賛いただける企業やポスターなどの設置にご協力いただける企業を募集中です。
市民・学生⇒メンバー(お手伝いをしていただける方も可)を募集中です。
学校・行政⇒事業のポスターなどの配布や呼びかけなどをお願いします。

❖ 団体情報

代表 青山 富士子
構成員数 16人
活動場所 主に市内
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所
担当者 青山 富士子
☎ 0172-32-1167
✉ mt.fuji3606naku@yahoo.ne.jp
🌐 https://m.facebook.com.Aproject

NPO法人弘前Jスポーツプロジェクト

第2回弘前さくら夢project~ 小野伸二×小林大悟 サッカー教室(仮)

実施期間 R4.10.1-R5.3.31 補助金額 500,000円 総事業費 1,133,079円

❖ 主な事業内容

弘前の子どもたちに、世界で活躍した身近なプロサッカー選手を、五感で体感してもらうことで、将来の夢を育み、未来へ向かって成長することの楽しさ、楽しみ方を伝えることを目的に、プロサッカー選手を招致し、サッカー教室を開催しました。

❖ 事業の効果

世界で活躍するプロのプレイヤー、そして今回は現役のJリーガー3名が弘前でサッカー教室を開催することにより、子どもたちの夢を育むことができ、より質の高い教育を受ける機会を提供できました。



ボールに座らないなど礼儀を教わる場面もありました



練習後に試合をしました

NPO法人弘前Jスポーツプロジェクト



❖ 主な活動内容

強化事業として競技(バレーボール、陸上競技、カヌー)
普及事業としてスポーツ教室、こども園等へのスポーツ指導。

❖ 団体PR

社会人競技スポーツから子供達のスポーツの普及まで幅広く活動しています。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒協賛していただける企業様を募集しています。従業員様に事業のお手伝いをしていただき、スポーツやスポーツイベントに触れるきっかけにさせていただきたいです。

❖ 団体情報

代表 黒部 能史
構成員数 12人
活動場所 津軽地方内、体育施設及びこども園等
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字神田5丁目3-3
担当者 黒部 能史
☎
✉ kurobe0612@bz01.plala.or.jp
🌐 https://www.facebook.com/Blancdieu01

乳井町おこし協力会

乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動

実施期間 R4.4.1-R5.1.31 補助金額 390,000円 総事業費 433,703円

❖ 主な事業内容

乳井町会内で放棄され崩壊寸前だった茶臼館遺跡の沿道改修や、小径の整備、東屋の設置を行いました。また、地域住民向けに茶臼館からの絶景を見る会や歴史勉強会を実施し、地域の良さを再認識してもらいました。

❖ 事業の効果

放棄地でも手を加えることで再生できることがPRできました。また、最近では遠方の方が評判を聞きつけて訪れるようになりました。五輪塔付近に東屋を設置し、訪れた方が一息つける場所になりました。



舗装作業の様子



五輪塔を訪れた方が休める東屋が完成

乳井町おこし協力会



❖ 主な活動内容

①乳井茶臼館遺跡展望台、その東屋と沿道・歴史の径の整備に取り組む。
②里山のため池を守り、併せてホタル・トンボ・金魚の生息保護地として環境美化に取り組む。古井戸の改修。歴史の径散歩コースの整備。

❖ 団体PR

乳井は歴史上、平安時代から始まるようです。城跡・石碑・神社・五輪塔・乳の井戸・津軽家との関わりなどいろいろ紐解かれています。五輪塔は令和4年、県文化財に指定されました。

❖ 協働したい相手・内容

地域・市民(石川地区)⇒石川地区の皆さんにも乳井の茶臼館や整備した散歩コースに来ていただき、一緒に地域一帯を盛り上げていきたいです。

❖ 団体情報

代表 對馬 敬史
構成員数 24人
活動場所 乳井町会内
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字乳井字外の沢70-6
担当者 成田 元春
☎ 0172-92-3838
✉ m-narita3838@chime.ocn.ne.jp
📄 <https://www.facebook.com/groups/404558736708318/>

石川町会

大仏公園あじさいまつり

実施期間 R4.4.1-R4.11.21 補助金額 85,000円 総事業費 97,487円

❖ 主な事業内容

町会にある大仏公園と、公園内に咲くあじさいを広く市民に知ってもらうため、「あじさいまつり」を開催しました。開催期間は公園巡回・ゴミ拾い・清掃活動を行い、安らぎの場所を提供しました。

❖ 事業の効果

ほとんどの行事、イベント等が中止となる中、あじさい祭りを開催することにより、近隣住民の疲弊した気持ちを少しでも和らげる効果があったと思います。ポスターの掲示やチラシの配布も積極的に協力してもらい、公園の中は静かですが駐車場のにぎやかさは話題となりました。



園内に咲き誇る色とりどりのあじさい



大仏公園からの絶景も見どころのひとつ

石川町会



❖ 主な活動内容

大仏公園清掃・御茶ノ水清掃と草刈り・紫陽花の剪定・大仏公園桜祭り・大仏公園紫陽花祭り・お盆の松明行列・石川八幡宮大祭

❖ 団体PR

弘前から石川まで弘南鉄道大鰐線を利用して、大仏公園を起点としたプチ遠足を広めたいです。(弘前城、石川城、御茶ノ水、堀越城、乳井神社、石川プール等)

❖ 協働したい相手・内容

行政⇒行政と「協働」で事業を実施したいと思っています。

❖ 団体情報

代表 工藤 忠敏
構成員数 19人
活動場所 石川町会
会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字石川字石川84-1(石川町会事務局)
担当者 工藤 久造
☎ 090-3756-8605
✉
📄

歴史と伝説の里「鬼沢の会」

鬼檜地域「歴史と伝説の里づくり事業」

実施期間 R4.4.1-R5.3.31 補助金額 398,000円 総事業費 496,235円

❖ 主な事業内容

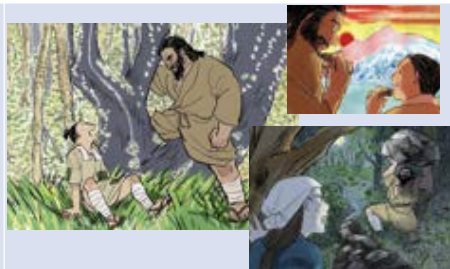
地域の名所の散策や農業体験や郷土料理を試食するツアーを開催し、鬼沢の魅力発信しました。また、地域に伝わる「鬼伝説」を地域外に発信するための紙芝居スライド制作に向けたワークショップや、周辺地域の「鬼の鳥居」をたどるツアーを開催しました。

❖ 事業の効果

「津軽の鬼伝説」バスツアーは20名の参加があり、大森勝山遺跡、種市熊野宮などの寺社を見学して、津軽地域の「鬼」との関わりや地域の歴史を体感でき、本会としても紙芝居制作に大変参考になりました。完成した紙芝居「大人と弥十郎」は、地域に残る伝説を発信する資料として大いに活用したいです。



紙芝居制作ワークショップの様子



紙芝居の一部

歴史と伝説の里「鬼沢の会」

❖ 主な活動内容



歴史と伝説の里「鬼沢の旅」スタディーツアー
にんにく農業体験、義民・藤田民次郎スライド上映・郷土創作料理・神社等の地域資源散策。

❖ 団体PR

本地域は平成26年度農林水産祭「むらづくり部門」において最高賞である「天皇杯」を受賞しました。りんご、にんにくといった特産物への付加価値を支え、「豊かな農村」を目指しています。

❖ 協働したい相手・内容

地域や町会⇒地域おこしと地域の歴史・伝説の継承をテーマとした団体なので、地域の住民が中心となって活動し、地域外との交流などを促進したいです。

行政 ⇒本会でやっている活動や地域資源の保護、地域外への紹介など、アドバイスやご協力をお願いしたいです。

市民の皆さん⇒地域外の住民との交流、「りんご」などの地域の基幹農作物の宣伝を促進したいです。

❖ 団体情報

代表 藤田 光男
構成員数 24人
活動場所 鬼沢研修会館等
会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字熊嶋字亀田169-10 (岩木川土地改良区内)
担当者 「鬼沢の会」担当:鳴海 達也
☎ 0172-82-3138
✉ tnarumi.iwakidokai@gmail.com

和徳歴史探偵団

～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～ 題「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内讃岐の守没後451年祭

実施期間 R4.4.1-R5.3.31 補助金額 67,000円 総事業費 76,592円

❖ 主な事業内容

和徳町の地域に和徳城があったことや、落城前に兵士達が食べたとされた「けの汁」の発祥の地とされていることを広く周知し、和徳の活性化につなげるため、小山内讃岐の守没後祭と歴史パネル展示、講演会を開催しました。

❖ 事業の効果

和徳稲荷神社での没後祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止によりできませんでしたが、歴史パネル展と講演会は百石町展示館で実施しました。和徳を中心とした弘前市内の歴史について知ってもらい、地域文化の大切さを肌で感じてもらえたと感じています。



歴史パネル展の様子



講演会の様子

和徳歴史探偵団

❖ 主な活動内容



毎年、6月9日に行われる和徳稲荷神社宵宮において、小山内讃岐守没後年祭を金刀比羅宮で行い、町会婦人部と和徳町青会との協力で「けの汁」を振舞います。また、特製うどん、どら焼き、せんべい、日本酒等の販売も行います。

❖ 団体PR

和徳稲荷神社と町内の地域活性化を目的に当団体を立ち上げ、和徳稲荷神社の宵宮の来場者にけの汁のふるまいと、関連グッズの販売を行っています。

❖ 協働したい相手・内容

町会の方のみならず、市民に和徳の変遷と、和徳城が「けの汁発祥の地」であることを知っていただき、「和徳の歴史」・「津軽の歴史」を伝承していきたいと考えています。

❖ 団体情報

代表 三上 隆博
構成員数 12人
活動場所 和徳稲荷神社境内、その他市内各所
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字和徳町142 株式会社角長気付
担当者 小山内 康晴
☎
✉ watagashi@extra.ocn.ne.jp

岩木山観光協会

岩木山体験型モニターツアー

実施期間 R4.10.1-R5.2.28 補助金額 341,000円 総事業費 542,560円

❖ 主な事業内容

市民に岩木山麓の温泉の良さを再発見してもらい、「近場の温泉で楽しく過ごせる」ことを認識してもらうため、温泉とセットで岩木地区で楽しめる観光・体験・娯楽等も組み込んだ「娯楽型の湯治」をモニターツアーで体験してもらいました。

❖ 事業の効果

参加した方は、市民でも知らなかった新たな岩木地区の魅力を感じることができ、満足度は高かったと感じます。地域が持つ観光地としての岩木地区を再認識したという感想が多く寄せられました。



岩木山麓の魅力を堪能

体験作業もしました

岩木山観光協会



❖ 主な活動内容

岩木山の観光事業復興を啓発するとともに、岩木山麓周辺の観光資源の調査、研究、保存及び開発、自然環境の保全に努めています。

❖ 団体PR

岩木山の観光振興が主目的の団体ですが、岩木地区の環境保全、地域活性化を大切に活動してきたことにより、観光面でもイメージアップにつながっていると思っています。

❖ 協働したい相手・内容

相手:特に問いません。

岩木山を大切に思う気持ちを持っている方、みんなで岩木山のこと、環境のことを一緒に考えていきませんか？

❖ 団体情報

代表 齊藤 爾
構成員数 114人
活動場所 岩木地区
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字百沢字裾野124
担当者 岩木山観光協会 事務局 小山 伸吉
☎ 0172-83-3000
✉ 1625@iwakisan.com
🌐 http://www.iwakisan.com

有志団体 小沢地区ソーシャルデザインラボ

弘前市小沢・坂元地区における、地域文化継承と関係人口拡大事業

実施期間 R4.10.1-R5.3.13 補助金額 359,000円 総事業費 477,093円

❖ 主な事業内容

護国山観音院久渡寺所蔵の「返魂香之図」の文化的価値の伝達・継承を図り、若者の「関わりしろ」を作って地域内外の関係者を増やすため、小沢・坂元地区のキャンプサイト、空き地・空き家を活用し、音楽フェスイベントを実施しました。

❖ 事業の効果

20代女性から「大学の講義で訪れたことがあったが、心霊スポットの印象が強かった。イベントを通して、民俗信仰に関心を持った。」という声がありました。周辺のガイドマップを配布することで、久渡寺本堂や周辺事業者の利用を促すことができたと思います。



来場者に配布したガイドマップ



野外ライブの様子

有志団体 小沢地区 ソーシャルデザインラボ



❖ 主な活動内容

小沢地区の地域づくりの中間支援、地域振興に資するイベントの企画・運営、また目的に資する関連事業。

❖ 団体PR

❖ 協働したい相手・内容

NPO・任意団体 ⇒特に情報共有の連携は必須だと考えております。特に弊団体の活動する地域において、活動する地域・企業 団体間で目的や課題を共有しなければ、お手伝いさせていただくことも叶わないためです。
学校 ⇒小学校-高校年代へのアプローチ手段を弊団体では持っていません。将来世代に地域文化の承継を考えた際に重要と考えるため、ポスターチラシの設置にご協力いただければと考えます。

❖ 団体情報

代表 鎌田 翔至
構成員数 5人
活動場所 久渡寺のラーメン屋またはオンライン上
会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字坂元山元7-2
担当者 鎌田 翔至
☎ 080-8629-0693
✉ byplayer.kmd@gmail.com
🌐

みんなの居場所 ステップ44



みんなの居場所 ステップ

実施期間 R4.10.1-R5.3.24 補助金額 13,000円 総事業費 18,496円

❖ 主な事業内容

岩木地区にある五代多目的集会所で月1回イベントを実施し、色々な世代・地域に縁のある人たちが集う場所を作りました。イベントでは、五代地区で500年続く芸能「五代獅子舞」を踊ってみることのできる体験会も実施しました。

❖ 事業の効果

獅子舞のイベントに参加した地域住民は「まだ獅子舞が続いていることを初めて知った」、地区外からの参加者は「獅子舞に参加したいと思っていたが、練習している団体や練習日の情報がなかなか入手できなかった。参加できてよかった。」と声が上がりました。



獅子舞を踊ってみよう！



初めての干し柿づくり

みんなの居場所 ステップ44



❖ 主な活動内容(事業スケジュール)

- 7月 任意団体みんなの居場所 ステップ44 設立
- 8月 9月以降の準備作業
- 9月 集会所開放開始
- 10月 チラシ作成(内容:11~3月活動)
- 10月~翌3月 月1でイベントを実施

❖ 団体PR

団体となっている獅子舞のほか、地域の人と交流しながら食文化・表文化等に触れながら、地域を元気にしよう頑張っています。

❖ 協働したい相手・内容

地域⇒町会の枠を超えた地域連携のカたちをつくりたいと思っています。
 学生⇒学生単体もそうだが、サークル活動の一環として参加してもらえると嬉しいです。
 私たちの団体は獅子舞保存会のメンバーもあり、若い方が興味を持ってくれることで、既存のメンバーが元気になることも多いと考えています。

❖ 団体情報

代表 鈴木 恵子
 構成員数 3人
 活動場所 五代多目的集会所
 会員募集 なし

❖ 連絡先

住所
 担当者 辻村 春香
 ☎
 ✉ Haru3michinoku@gmail.com
 📠

弘前大学丹波研究室

さくらまつり駐車場空き情報リアルタイム発信事業

実施期間 R4.4.1-R5.1.19 補助金額 496,000円 総事業費 551,628円

❖ 主な事業内容

毎年多くの観光客や市民が訪れるさくらまつり期間内の道路や駐車場の混雑緩和のため、弘前公園周辺及び弘南鉄道沿線の駐車場のうち10か所にセンサーやカメラを設置し、リアルタイムで駐車スペースの空き状況をWebで発信しました。

❖ 事業の効果

観光客に対しては効率的な移動を手助けし、より多くの時間を観光に費やしていただけたと思います。サイトのアクセス者数は約3500人と、一定の成果を得られました。また、道路の混雑軽減は、地元の方々や祭り関係者にもメリットがありました。



Webページの様子



計測装置

弘前大学丹波研究室



❖ 主な活動内容

地域への貢献を目的として、大学内で研究、実地調査、実証実験を行う。

❖ 団体PR

さくらまつり駐車場空き情報リアルタイム発信事業でのノウハウを生かして、令和4年度の弘前ねぶたまつりにおいて、市や青年会議所と協力して、ねぶたのロケーション情報を発信するサービスの実証実験を実施。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒地域の企業の方に事業に興味を持っていただき、応援いただきたいと思います。

❖ 団体情報

代表
 構成員数
 活動場所
 会員募集

❖ 連絡先

住所
 担当者
 ☎
 ✉
 📠

ひろさき芸術舞踊実行委員会

私たちの町「弘前」PR動画制作事業

実施期間 R4.4.4-R5.3.31 補助金額 482,000円 総事業費 638,969円

❖ 主な事業内容

市民にまちの魅力を再認識してもらい、国内外の方へさらに弘前市の良さを知ってもらうことを目的に、ダンスや伝統芸能により弘前市を県外・海外へもPRできるような映像を制作しました。
(動画URL <https://youtu.be/FrgQbUjQAd4>)

❖ 事業の効果

地元の皆様にも弘前市の魅力を再認識いただける機会となりました。協力いただいた方々にも、伝統工芸品や歴史的建造物の良さや、自分たちが表現、発信しているものへの誇らしさなど、改めて良いものだと思えることができました、との感想をいただきました。



ねぶたをバックに撮影する様子



視聴回数は1週間で1.5万回を突破

ひろさき芸術舞踊実行委員会



❖ 主な活動内容

舞踊による舞台公演の企画・演出・運営
芸術舞踊に関わる外部講師の招致・特別講習の開催

❖ 団体PR

ダンスで弘前を活性化するために活動を続けてきました。文化・観光・健康等様々な分野でダンスを通じた事業を行っています。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒協賛いただける企業様を募集しています。
その他⇒ロケーションが良く、撮影現場としてご提供いただける場所を所有している方を募集しています。

❖ 団体情報

代表 岩淵 伸雄
構成員数 10人
活動場所 主に市内
会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字山道町10-1
担当者 佐藤 良美
☎ 0172-88-6499
✉ hirosakigeijyutu@gmail.com
🌐 <https://www.hirosakigeijyutu.com>

津軽笛地域づくり実行委員会

津軽笛を通じた地域交流事業（第7回 全日本横笛コンクール）

実施期間 R4.4.1-R4.12.28 補助金額 0円 総事業費 834,761円

❖ 主な事業内容

全国トップレベルの笛奏者の演奏を市民が見る機会を作り、弘前の伝統文化に今まで以上に興味を持ってもらうため、全国横笛コンクールを実施しました。課題曲を「ねぶた囃子」にすることで、全国の笛奏者がねぶたを知る機会にもなりました。

❖ 事業の効果

新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、3年ぶりに会場で開催することができました。初めてオンライン配信による視聴(有料)を導入し、より多くの方に全国トップの笛演奏に触れる機会を提供できたと思います。



コンクールのパンフレット、チラシ



横笛を初めて6年未満の“エントリークラス”優勝者

津軽笛地域づくり実行委員会



❖ 主な活動内容

・郷土芸能普及事業 / ・お囃子の講座開催
・お囃子での地域PR / ・次世代伝承事業

❖ 団体PR

津軽を郷土芸能分野から盛り上げ、全国、そして世界へ向けて「TSUGARU」を売り込み、内と外から地域を活発にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

❖ 協働したい相手・内容

学生・市民⇒広報や運営にご協力いただける方を募集しております。
学校 ⇒コロナ禍が収束した後、学校訪問演奏をさせて頂ける学校を募集します。ポスターやチラシの設置にご協力をお願いします。
企業 ⇒活動を知って頂き協賛していただける企業様を募集しています。ポスターやチラシの設置にご協力いただける企業様を募集しています。

❖ 団体情報

代表 小山内 忍
構成員数 15人
活動場所 津軽地域(主に弘前)
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 小山内 忍
担当者 小山内 忍
☎
✉ tugaruhue@gmail.com
🌐 <http://tsugarubue.jp>
<https://www.tsugarubue.jp/yokobue/>

弘前あすなろジュニアソフトテニスクラブ

スタート

目と体のトレーニング学習会

実施期間 R4.7.31-R4.11.13 補助金額 32,000円 総事業費 37,924円

❖ 主な事業内容

子どもや保護者、指導者を対象とした目を使うビジョントレーニングや体軸体操、リズムトレーニングの学習会を実施。目の機能や思い通りに体を動かせるトレーニングの方法や必要性を知り、子ども達の運動能力の向上などにつなげました。

❖ 事業の効果

子ども、保護者たちに各種トレーニングの必要性や方法を知ってもらうことができました。学習会終了後も家庭等で継続的に行うことにより、運動能力や目の機能の向上等につながることを期待しています。



ビジョントレーニングを学びます



ビジョントレーニングを体験します

弘前あすなろジュニアソフトテニスクラブ



❖ 主な活動内容

青森県弘前市で活動している、小学生・中学生のソフトテニスのジュニアクラブです。不定期で講習会や交流試合を実施しています。

❖ 団体PR

弘前市近辺の幼児、小学生、中学生の約60人が元気に活動！時には保護者も一緒に運動を楽しんでいます。

❖ 協働したい相手・内容

学校や地域の方と一緒に子どもたちの体力づくり、運動能力の向上を目指していきたいです。

❖ 団体情報

代表 宮原 隼也
構成員数 19人
活動場所 青森県立武道館
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字撫牛子一丁目8-29
担当者 宮原 隼也
☎ 090-2887-1681
✉ miyateamaonami@gmail.com
🌐 <https://www.facebook.com/hirosakiasunaro/>

NPO法人スポネット弘前

子どもたちのスポーツ離れを防げ！～学校部活動地域移行フォーラム～

実施期間 R4.7.1-R4.11.30 補助金額 252,000円 総事業費 281,110円

❖ 主な事業内容

令和5年度から始まる学校部活動の地域移行に伴う、地域の受け皿の仕組みを作るため、地域・学校・市が連携して取り組むことが必要と考え、国や先進地の事例を聞き、関係者が議論しながら、今後のあり方を考えるフォーラムを開催しました。

❖ 事業の効果

部活動の地域移行をテーマに話し合える場を設けることができました。参加者からは、「行政との関わり方」「教員の働き方」「保護者との距離感」をどうするかという問題提起が多く寄せられました。



フォーラムの様子

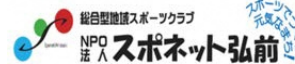


パネリストとオンライン参加者

NPO法人スポネット弘前

❖ 主な活動内容

健康教室、子どもの体力向上の教室、多世代で楽しめる教室など、20部門のスポーツ活動を展開しています。高齢者健康トレーニング教室や体育施設の管理の他、学校の親子レク、児童館、放課後子ども教室、障がい者の施設、スポーツイベントなどでプログラムを提供しています。



❖ 団体PR

「いつでも、どこでも、だれでも」をテーマにスポーツでつくる元気なまちづくりに貢献したいです。

❖ 協働したい相手・内容

様々な分野の方とつながり、広がりを作っていきたいです。

❖ 団体情報

代表 鹿内 葵
構成員数 360人
活動場所 主に市内
会員募集 あり

❖ 連絡先

住所 弘前市大字南富田町5-2
(南富田町体育センター内)
担当者 鹿内 葵
☎ 0172-32-6523
✉ info@sponet-h.com
🌐 <https://sponet-h.com>

NPO法人しののベース

しののベース

実施期間 R4.7.1-R5.3.14 補助金額 500,000円 総事業費 627,760円

❖ 主な事業内容

年配の方は自分の経験・知識を若い世代に伝え、子育て世代は楽につながることができ、日ごろの悩みを話せる場として、子どもは人々とふれあうなど、地域の人が世代を超えて同時に集える場を提供しました。

❖ 事業の効果

0歳～70歳代までの幅広い参加者が同時に集まることで、自然と交流が生まれ、お互いに良い刺激となっていました。参加者だけでなく子守りスタッフとも子育ての話をする事で、ママ達がリフレッシュできる良い息抜きの場となっていました。



親子でいもほり体験



みんなでヨガ体験

NPO法人しののベース



❖ 主な活動内容

イベントを通して、世代を超えて繋がる場所の提供、子育て世代の支援、シルバー世代の生きがいづくり。

❖ 団体PR

世代を超えて繋がりましょう。一歩踏み出してイベントに来てほしいです。楽しく、きっと何かを学べます。子育て世代の皆様、シルバー世代の皆様、学生さんもお気軽にどうぞ。

❖ 協働したい相手・内容

企業・学校・学生・市民⇒多くの人と関わりながら、一緒に活動してくれる方々を増やしたいです。

❖ 団体情報

代表 角田 しの
 構成員数 10人
 活動場所 しののベース事務局
 会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字八幡町2丁目7-10
 担当者 角田 しの
 ☎ 090-4830-1584
 ✉ sinonobase@gmail.com
 🌐 https://www.instagram.com/sinonobase/

ひろたんズ



ひろさき魅力探検動画

実施期間 R4.7.1-R5.3.31 補助金額 29,000円 総事業費 32,731円

❖ 主な事業内容

近年急速に普及している動画の編集・配信についての講習会を市民向けに開催しました。また、子育て世代に、弘前市内で休日を楽しく過ごしてもらえる場所を紹介するため、動画を作成し、YouTubeで紹介しました。

❖ 事業の効果

市民に動画配信について学ぶ機会を提供しました。また、親子で遊んで学べるスポットとして、弘前地区環境整備センタープラザ棟の紹介動画を作成・配信し、子育て世代に休日の過ごし方を提供することができました。



初心者のための動画編集講座を開催しました



親子で遊べる施設をYouTubeで紹介しました

ひろたんズ



動画の視聴 ▶
 はこちらから



❖ 主な活動内容(事業スケジュール)

11月:動画編集講座を弘前市学習センターで開催。
 青森県YouTuberの「MUU FREE LIFE」さんを講師に招き、前半約1時間で講師の作品等紹介、後半1時間で実際に動画の作成を講師に教えて頂きながら作成。
 2月:プラザ棟にて撮影実施し、動画編集開始。
 3月:制作した動画をYouTubeにアップロード

❖ 団体PR

弘前の日常生活の中から「楽しい!」をみつけて動画を配信します!ひろさき未来創生塾1期で学んだメンバーが活動しています。

❖ 協働したい相手・内容

❖ 団体情報

代表 三國 佑太
 構成員数 3人
 活動場所 弘前市内、YouTube上
 会員募集 あり

❖ 連絡先

住所
 担当者 今泉 規史
 ☎
 ✉ norifimi1112@gmail.com
 🌐

弘前サウナ倶楽部



アサヒサウナに熱波師が来る!

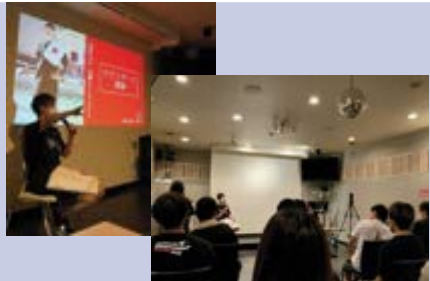
実施期間 R4.7.1~R4.8.8 補助金額 41,000円 総事業費 108,650円

❖ 主な事業内容

サウナブームで盛り上がる昨今、サウナへの理解を深め、弘前のサウナ文化の発展を目指し、セルフロウリュウや熱波(アウフグース)といった「サウナの質を高めるようなサービス」を体験できる場を弘前で提供しました。

❖ 事業の効果

参加者の多くがアウフグース初体験であったため、新鮮な感動を与えることができました。45名の参加があり、弘前にもサウナ愛好家が一定数いることが分かったので、サウナをきっかけに弘前市を盛り上げる可能性を感じました。



熱波師・永井テツヤさん(弘前市出身)によるトークショー



永井さんによる、熱波の技のレクチャー

弘前サウナ倶楽部



❖ 主な活動内容

野外イベントへのテントサウナ出店
熱波師招致などのイベント企画

❖ 団体PR

弘前を拠点にサウナを楽しんでいます。

❖ 協働したい相手・内容

行政⇒アウトドアでのサウナを活動のメインとしているので、弘前市内で川や湖などの水辺で火を扱っても良い場所を教えてください。青森県の自然や、全国的に見ても有数の温泉の豊かさなどを活かし、アウトドアでのサウナを通じて地域活性化に取り組むことができないかと考えており、サウナと地域の名物(食べ物、飲み物、景色)を組み合わせたいです。

❖ 団体情報

代表 田中 小鉄
構成員数 5人
活動場所 青森県内全域
会員募集 なし

❖ 連絡先

住所
担当者 田中 小鉄
☎
✉ hirosaki.sauna@gmail.com
📱 Instagram, Twitter @弘前サウナ倶楽部

公益財団法人弘前市スポーツ協会

冬の球場アート 2023

実施期間 R4.10.1-R5.3.31 補助金額 1,000円 総事業費 745,442円

❖ 主な事業内容

はるか夢球場内にスノーアートを制作し、観覧してもらいました。球場内の電光掲示板でメッセージを贈る企画や、球場外でバナナボード体験、キッチンカーやクラフト店を出展し、親子で楽しめるイベントとし、厳寒期の雪を積極的に活用しました。

❖ 事業の効果

期間中は好天に恵まれ、約2,800の方が来場されました。来場者からは来年も開催してほしい、冬のイベントとして進化してほしいといった嬉しい言葉をいただき、雪を活用した、弘前市の新たな観光資源となったのではと思います。



ライトアップされたスノーアート



子どもたちの遊び場

公益財団法人 弘前市スポーツ協会



❖ 主な活動内容

弘前市内体育施設の管理運営事業のほか、スポーツの普及振興・健康増進・競技力向上を目的として、自主事業並びに市で開催する大会・イベント等への協力を行っています。

❖ 団体PR

当協会は、弘前市のスポーツ普及振興や市民の健康増進に関することばかりではなく、地域と連携したサービス提供を図ることで、スポーツに関わらない方にも憩いの場としてスポーツ施設を活用いただけるよう努めております。

❖ 協働したい相手・内容

企業⇒協賛の募集
行政⇒観光部門とのコラボ
学校や学生、市民など⇒ワークショップやボランティアによる参加型のイベントの開催

❖ 団体情報

代表 春藤 英徳
構成員数 74人
活動場所 弘前市内体育施設
会員募集 なし

❖ 連絡先

住所 弘前市大字下白銀町2-1
笹森記念体育館
担当者 相馬 世伸
☎ 0172-37-5508
✉ honbu@hirosaki-taikyo.com
📱 http://www.hirosaki-taikyo.com



1%システムのご紹介

制度について

ひろさきのまちづくり活動を応援します

町会・NPO・ボランティア団体・学生など、地域のことをよく知っている市民のみなさんによるまちづくり活動を支援する補助金です。

リーフレット

制度の概要を知ることができます。



ガイドブック (募集要項)

応募要件や、事業の申請から事業完了までの流れ、Q&A、申請書類の記入例など詳しく知ることができます。



制度の詳細は、1%システムホームページをご覧ください



URL | <https://www.city.hirosaki.aomori.jp/ichi-per/index.html>

事業成果発表会・交流会

事業成果を発表する場

事業の活動内容や成果を広く市民にご紹介するために、前年度の採択団体による事業成果発表会を実施しています。まちづくり活動にご興味のある方や、1%システムの活用を考えている方は、年に1度の事業成果発表会にぜひご参加ください。



他団体と交流し情報交換をする場

1%採択団体が互いの活動を知る、情報交換をする場として交流会を実施しています。



まちづくり情報の発信

SNSで団体のイベント情報や活動内容を発信しています

ひろさき協働まちづくり情報

Facebook



Instagram



X (旧Twitter)



YouTube



お問い合わせ

弘前市 市民協働課 協働推進係

TEL | 0172-40-7108 (直通)

FAX | 0172-35-7956 (代表)

Email | shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp

たくさんの団体が市民活動に参加しています



社会福祉法人 千年会



特定非営利活動法人
子育てオーダーメイド・
サポートこもも 弘前支部



津軽カリスト



弘前大学落語研究会



アートワールドひろさき



特定非営利活動法人
ひろさきレクリエーション協会



こぎんフェス実行委員会



HIROSAKI AIR



津軽あかつきの会



NPO法人
harappa



一般社団法人
みらいねっと弘前



Kirschbaum
(キルコバウム)



こどものまちミニひろさき
実行委員会



つけらっとゲームス



ひろさき芸術舞踊
実行委員会



DOG FES IWAKI 実行委員会



岩木山観光協会



ひろエネ



Aプロジェクト



NPO法人
弘前Jスポーツプロジェクト



弘前あすなろジュニア
ソフトテニスクラブ



NPO法人スポネット弘前



NPO法人しののベース



弘前サウナ倶楽部



公益財団法人
弘前市スポーツ協会



子育て支援サークル
ママーズクラブ



ほほえみネットワーク



弘前縄文の会



大森勝山縄文遺跡
ガイドの会



弘前商工会議所青年部



弘前市歌人連盟



テシゴト・ミライラボ



金融リテラシーサークル



弘前歩こう会



乳井町おこし協力会



石川町会



歴史と伝説の里「鬼沢の会」



和徳歴史探偵団



有志団体 小沢地区
ソーシャルデザインラボ



みんなの居場所
ステップ44



弘前大学丹波研究室



津軽笛地域づくり実行委員会



ひろたんズ